



目次

事務局メモ	1
あるゼミナー	1
無断欠勤は企業の敵	2
ビールの栄養価	2
履物と60年	2
酒と女と40才	3
民間T.B.放送	3
住むための家	3
会長	4
退屈な話	4

事務局だより

四月五日の動向

三月十七日(日) 昭和四十二年度総会
 昭和四十三年度役員選出
 尚今年度より一年度を一月より十二月までの暦年度とすることに決定

- 会 長 儀俄政夫
 副会長 小沢敏男
 相談役 横地重幸
 事務局長 稲垣友則
 副 長 小林久雄
 川田春旭
 監 事 沖 公夫
- 部会編成については従来の総務・企画・厚生三部門を第一部会(生産)第二部会(卸)第三部会(小売)の三部会に変更
- 第一部会(生産部会)
 長 米田 慶
 副 長 安藤昭二
- 第二部会(卸部会)
 長 薦 練治
 副 長 佐川 昭
- 第三部会(小売部会)
 長 清水武敏
 副 長 最上 勇

- 四月四日 第一回役員会
 ① 四十三年度行事計画
 ② 予算立案
 ③ 其の他関係事項につき討議
- 四月十八日 第一回例会 産業会館
 (1) 四十二年度決算につき報告
 (2) 四十三年度予算並びに行事計画

五月九日 第二回役員会
 (1) 五月例会について
 (2) 五月例会は小売部会が担当
 (3) ゲストの招へい
 (4) スーパー攻勢に対する処見及び対策等

五月二十日 第二回例会 産業会館
 小林副事務局長より役員会の申合せ事項につき説明

- 役員会において決定した商工会議所小杉専務理事の招へいは同氏が出張の為後日に延期する事について会員の諒解を得た
- 五分間スピーチ：米田生産部長
 事業内訓練について
 清水小売部長の研究資料の発展
 小売店対スーパーマーケット反対デパートの現状について等に付五分間スピーチ担当予定
- 六月 卸部会
 七月 小売部会
 九月 生産部会
 十月 卸部会
 十一月 生産部会

尚八月は家族同伴リクレーション
 十二月は同じく家族同伴クリスマスパーティを実施する事に決定しました事附記します)

あるゼミナーより

手 林 俊 夫

十月十六日十七日の二日間、久方振りに経営者ゼミナーに出席しました。これはセントラル硝子株式会社
 が本年から試みたゼミナーの第一回目で年に二回行なう予定となつて居ります。

私はこれ迄数回ゼミナーに出席して居るが、正直の処、参考になる事が少ないので、今回も気乗簿で出席したわけだが、今迄のと違って大いに参考になったので此処に記した次第です。先ず最初に「売る」商売である以上、銭のある客に必要でない物を必要と思わせる事からスタートすべきであります。層ち「販売」とは①知らせる②印象づける③買わせる④買い続けさせる⑤余分な物迄買わせる。要は販売員と販売商品をお客に惚れさせる事である。儲ける事は信者を作る事でありませぬ。

併しながら売上金額の上昇のみに捉われて付加価値(荒利益)の確保を忘れてはならないと言ふこととす
 昭和四十一年度の一人一ヶ月の付加価値は九万円でしたが、四十二年度に於きましては物価の上昇、経費の増大の理由により月十二万の絶対的付加価値が必要と言つてます。これ以下では企業の安定性が無いと言われて居ります。此のためにマンネリ化の排除に努力すべきです。人間

はマンネリ化すると出来ない条件ばかり捉われ過ぎ易いものです。
 店でも会社でも機関車のみが動く従来の急行列車でなく新幹線「光」のように各車／＼がエンデンかからあのスピードが出る事に想を致すこととす。社長・店主の参能持代は既に終った筈です。最も合理的な人事管理・商品管理を行う事に努力し、販売技術の向上を期すべきであります。亦極言であるかも知れませんが、売掛金を引つか、るものが馬鹿で、引つかける方が俐口と言われてますが、大いに考えて見る言葉と思ひます。社員・店員の多くが作業(責任のみ)ばかり出来て、一歩進んだ仕事(責任+権限)が出来ないようになりは権限の委任も出来ないようになりませぬ。従業員諸君も自から進んで己の能力開発に努力し、最大の権限と、良く利益を上げて高い報酬を得るべきであります。「辛い」と言う字に一本心棒を通すと「幸い」と言う字になります。初から「幸い」はありません。ポンド切下げ、公定歩合の引上等益々複雑な社会と、企業競争の拡大が予想される今後に対して絶対に勝ち抜かねばなりません。最後に玉田講師は自分の座右の銘を私に教えてくれました。

無断欠勤は企業の敵

—中高年の能力低下を点検—

横 地 重 幸

企業発展を阻害するブレイキを厳格に点検する必要がある。まず対象とする五項目を挙げる。

- ① 四十歳を超え能力の低下している者
- ② 三十歳前後で家事の為勤務状態が悪くなっている者
- ③ 若年層で無断欠勤する者
- ④ 年令にかかわらず被害妄想する者
- ⑤ 社外交際に反社会的言行のある者

四十歳を超えると十人中八人までは本人の三十歳台の能力よりも劣ってくる。とくに経営者の考え方を持たぬサラリーマン根性の者は、その弊害は大きい。経営者は自分は六十歳でも………と、それを期待している向きもあるが、先ず四十歳定年のつもりで点検し直さないと大変なことになる。エンジンの点火を悪くしているカーボンの存在が予想外に多いものである。

次は三十歳前後に多い過度のマイホーム族である。欠勤・遅刻・早退が多く、緊急用務で残業することやけをつけている。たいていは妻君に行動を支配されている。万年平社員

無断欠勤は企業の敵であり管理不在の証明である。

被害妄想する者。エゴイストで実力がなく、常に上司や先輩社員が自分を批判しているとか、上司に告げ口をされる—などと気にかけている小心者だけに陰に回ってブレイキ作用を働く。年功を積みむ程に弊害は大きくなる。

第五番目は不平分子の一種で、そのはげ口を社外に求め、そこで会社批判や虚勢を張る。実情を少しでも知っている者が聞けばナンセンスなことだが、なにも知らぬ社外の人は「火気のない所に煙は………」と思ひ込むから、会社にとっては思わぬマイナスとなっていく。

以上のブレイキによる被害を受けないためには予防と早期発見が必要だが、情報がトップにまで上達されず、しかも的確な措置をとることなく野放しにされている例が多い。会社幹部はブレイキの再度検を急ぐべきである。

早出の用に役立たない。妻君の頭痛程度でも理由をつけて欠勤する。子供が出来るより更にその傾向が強まり会社の仕事は最小限の努力で格好だ

タイプで不平分子になりさがる。さらに若い層では無断欠勤を繰り返す者がいる。若年労働力の不足から甘やかし政策をとっている企業に多いが、繁栄企業にはほとんどみられない。無断欠勤を重ねる者が在勤しているようだったら、その会社の前途は期待出来ない—と断言できる



履物と六十年

佐藤 六郎

食物はすべて体内で燃えて熱を出す。この熱が、人間生存のエネルギーになっている。燃えるといつても煙を上げて燃えるのではない。体温の範囲内で、そろそろ酸化して燃えるのです。1グラムあたりの熱量は脂肪が9カロリー・蛋白質と澱粉が4カロリー。ところがアルコールは7カロリー、蛋白質や澱粉にくらべて約2倍です。

試みにアルコールのカロリーを米飯で計算してみるとビール一本は米

ビールの栄養価

T S 生

飯1杯にあたる。しかもアルコールは食物より吸収が早い。そしてビールの栄養価が高いことは有名である。麦芽糖・ぶどう糖・ミネラル類・ビタミンB₁・B₂、など各種の栄養分を豊かに含有している。仕事のあとサッポロビールが滅法うまいのは、ちゃんとワケがあるのです。大いにサッポロビールを飲んで英気を養い仕事に徹して下さい。(ビール特集より)

父が営業を始めてより今年で六十年になる。只一筋に履物と取組んでいるが、時代の流れで靴をあつかってから七年位になった。其の間いろいろな事があつたが、十三年前の事である。ダルマは面壁八年、まる八は下駄と五十年と看板をかかげていたら、通学途中の小学生が友達と話をして聞かされた。この店が五十年になると。さっぱり大きくならないなど。私はなる程と恥かしい気持ちで看板はずした。その頃は商売に余り熱がはいってなかったからか、自分に信念がな

つたからと考える。今は違う。親の遺業を称え更に一歩前進せんと。商売を通じて女の人を美しくする事に楽しみをみつけて勉強している。春靴の見本市にて気がついた事である。いとも珍妙な靴が氾らんしている事だ。色はいろいろとあり一体誰が履くのかと思うような靴の種類である。今迄にも経験して来たにも拘わらず、とても流行の変化にはついてゆけないと言ふのは不勉強のせいであろうか。初めから諦めては流行品のトップを行く靴屋商売なんか出来っこない。勉強しよう。流行を

理解し自分のものにして、と女性の週刊誌雑誌なんでもお客の主流若者たち十代二十代の考え方・ムードも必要の智慧として吸収しよう。子供物はマンガ、これも大変だ。実に種類が多い。一番人気のあるマンガをビタリと探さなくてはならぬ。人気がないマンガは一顧もされぬのである。

若い年代層の動向を知ることの一番近道は週刊誌に目を通す事から初まる。色彩学・心理学・経営学勉強しなければならぬ事が際限なくある。皆これ売上増進につながる事と想うので、若い気持を持ちやる気があれば出来るはず。

古き革袋に新しい酒を盛る。こんな諺の様にやっつけていく気持です。

酒と女と四十歳と

北 織 女

※ 最初の一杯は健康のため、二杯目は喜びのため、三杯目は恥辱のため、四杯目は狂気のため——(二日酔の朝)

※ 酒は恋をやしなうミルクである——(別名パパミルク)

※ 大酒呑みが酒を飲んでしまう。酒はそのとき初めて酒呑みに復する。(コワイ)

※ 三年間酒を飲め、金がなくなる。三年間酒を飲まないでみよう。それでも金はなくなる——(酒の七不思議)

※ 飲めば死ぬ。飲まなくても死ぬ——(飲んだだけ得?)

※ 女は十九才で天使、十五才で聖者、四十才で悪魔、八十才で魔女——(三十三才が最良です。オワカリカナ?)

※ 四十才を過ぎた男はすべて悪党である——(ザマミロー!!)

※ 四十才になった女房は紙幣の両替と同様に男はその女を二十才の女ふたりと交換出来る——(オカアチャンこれ冗談ヨウ)

※ 四十才は青春の老年であり、五十才は老年の青春である——(ア、青春よ再び)

※ 利口になるにもスピードが肝心。四十才の馬鹿は本物の馬鹿だ——(ウインホントダ)

※ 人生の初めの四十年は本文である。あとの三十年は注釈である——(ワカル?)

※ 四十までは女が暖めてくれる。四十から後は一杯の酒が、その後は——(品川アンカがあるさ)

※ あすなる定例会のあり方について、一、ゲスト制

※ 最も無難な方式。会の目的にもかなって居るがネタ切れが悩みのタネ長所 司会者はラクです

欠点 マンネリの傾向。時間が不足。眠たくなります。

二、デイスカッション制
パネル式でも良いが今後は経済・時事・社会面等その時々トップニュースにつき弁護・検察・裁判官制にして討論する。
長所 各自がよく勉強する様になる。

欠点 時間切れの心配あり。
出席率悪くなる?

三、フリートークング制
だれでも何でも五十分位づ、好きな事を言い度い放題、ダベってチョン
長所 出席率向上するか? ストレス解消に如何?

欠点 ピンボケ。司会者苦勞する。

四、ノミネーション制
いわゆる御指名制 日当支給の要あり、予定議題をとる。
長所 トップマネージメントを志す者。意見の発表強心臓の育成、対話の心得等、絶好の練成場

欠点 出席率が心配デス。
五、アクション制
理解より行動。そろそろ脱皮して
も良い時期か?

長所 マンネリ打破
欠点 当くらぶの目的から逸脱するので具体的に検討の要あり。

四三・三・五

民間TV放送

渡部政雄

北海道で三番目の民放テレビである北海道テレビ放送(HTB)が本年十一月中に本放送を始める事になりました。過日HBC釧路放送局長をゲストに迎えた会合がありこの時ゲストスピーチで此の第三番目の民放に對し新規申込の道内民間放送社は七社あり、これを一所にまとめると言う話で、政界・経済界・マスコミ界等の協力でなんとか成立したのが、このHTB局であります。

新しい電波UHF(極超短波)を使用し釧路局は三九チャンネルで放
映されます。これを見るには現在使用のテレビにアダプダと言う物を取付けると見る事が出来ます。
民間放送局は昭和二十五年NHKが大きなストをやった時に米駐留軍が報導機関がストをやるとは、けしからんと言う事で米軍お声がかりで生まれたのであります。

次にスポンサー料ですが、例の真田幸村と言う連続物のスポンサー料は一個人のポケットマネーであり一年間実に六億五千万円と言う事である。

住むための家

H K 生

どんな素晴らしい材料を使用しても又どんなでくした設計をしてをしても、住んでいて、疲れを感じたり、何か着着きを失う様なものは、精神的にも肉体的にも、毒であるといつてもよい。

あっさりした、そしてゆったりした設計が、住む人の人間性を豊かにし、落着いた生活態度を、洗練してゆく事であると思う。
ラワン合板だとか、耐火ボードは安論をはいてよいだろうか。

会長 儀 俄 政 夫

「あすなるクラブ」が発足してから七年目を迎え、此の意義ある年に会長を命ぜられ、お引受は致したものの、考えて見るに、その責任の重大なるを、浅学菲才をも返り見ずによく引受けたものと誠に汗顔のいたりでございます。

歴代の会長が人格、手腕ともに立派な名会長だったので私としては其の功績をけがさないように、又より良い会に発展させる為、一生懸命頑張る覚悟でおります。幸に副会長を始め、事務局長、各役員の方々もベテランがそろって居られますので、その点力強く感じて居ります。

我がクラブも昭和三十七年二月十八日わずか十九名の会員にて発足し最初はあまりに小さく、又聞馴れない名前の会であり、一部の人間方よりいつ迄続くのかと思われ乍ら、ここに七年目を迎え、あすなるも立派な大木とまではいかないが、どうやら、雨にも嵐にも負けない丈夫な根がはえ、一人前の木に生長してまいりました。さて今後はいかにしてこの木に花を咲かせ、実をならせるかに努力せねばならない大事な秋であると思われれます。さてそれでは会の運営はこれより深く考えさせられます。昨年もある会員から御指摘がありました。沈滞ムード。マナー化。機能マヒ症を何とか早く

治療して会本来の目的に向って邁進したいと考えております。この頃は内外ともに多事多難の時、国際輸入関税問題や、ポンド切下げ・ドル防衛・金準備問題等で国内的には景気過熱で対外関係対処のため金融引締めが行なわれ、この影響はわれわれ中小企業にもおよんで、みじかに倒産が多く発生しておりますこのようなとき、吾々の研修努力は一層望まれるのではないのでしょうか毎回のようにならざる出席率の向上・例会日の問題等、いろいろありましようが、なんとか会員の皆様が多く出席出来る様、いな、万障くり合せて出席したくなるような魅力ムードを如何にしてつくりあげるか？、会本来の目的である研修を通じ例会を楽しく、且又有意義なものにしてゆか、いろ／＼問題はありましようが、全員が協力しあつて解決する様にしようではありませんか、本年より採り入れた、工業・卸・小売の専門三部会が、部会活動を通じ、各々のグループのまとまりを強め、各部各店、共通の悩みなり、問題点を大いに討議し、研究しあい相談しあつて、お互の企業の発展をはかり、より一層の親睦を深めていた、きたいと思っております。

あすなるという木も見た事がありませんでした。この度、研修会があり神奈川県国府津の富士電機中央研修所に宿泊のおり、休憩時間に研修所の庭を散歩のとき「あすなる」の木を見る事が出来ました。こゝには開設以来、毎回の研修生一同が記念植樹するならわしになつて居りその記念植樹の中に「あすなる」と説明があり、なつか

「退屈な話」

(マンガを想像して続いで下さい)

○月○日 新車♪しかもプレジデントだ。店の前にビタリと淑女の如く静かに止つた。重役らしき立派な紳士が降りて来た。「いらっしやいませ。何を差上げましょうか」いつもより丁寧に挨拶をする「金網で出来ていてネズミ取りを下さい」「……………」

○月○日 有人の人工衛星のロケットが発射された。加速度を増し宇宙圏に入りロケットは順調に廻っている。地球は青かった。操縦士は大いに満足していた。それも束の間、操縦士はむずかしい顔になった。ずは故障か？軌道はずれ宇宙の迷子になったのか？実は宇宙服の中に一匹のみが入って居り彼の背中を盛にくつていたのだった。

○月○日 世界〇〇級チャンピオンのタイトルマッチだ。一回目の休憩のゴング

しく、何年も尋ね／＼た人に会つたような気持ちになり、うれしかったです。是非苗木の一本をととも思いましたが今回は時期も悪いので次回には求めてまいり、わが家の庭に植えて育てるつもりで居ります。最後にあすなるクラブの発展と会員みなさまの健康を祈念致します。

佐々木 雄 二

○月○日 息子(四十二才)が新聞を読んでいて、母親(七十二才)に話し掛け「母さん飛行機で阿寒一周すばらしい様だ。一度乗って見たら」「いいね。是非乗りたいね」母親の方は最早乗っているつもりで目を細め色々阿寒の周辺の事を話をしていたそばで聞いていた孫(十五才)「おばあちゃん、俺も一緒に乗るよ」息子急いで、一段と大きな声で「元談でない。乗ってはだめだよ。若し落ちたらどうするんだ!!」

○月○日 母親「……………」

世界の平和を唱え、人類最高の使命を果し、疲れ切つた「原水爆反対」の腕章をつけた人が満員のバスの中でいねむりしながらすわつていた。その人の前には年の老いた婆さんや子供を背負つた母親が立っていた。

○月○日 今日私の銅婚式にあたる。子供に進められて楽しみにしてデートする。歌う喫茶とか、賑かな所に色々行つたが、しかし私達の年を取つたのが御互に感じさせられ一種の淋しさを味わつてしまつた。味付無いまろイヤル会館に行つた所、うしろで、「オーいぞ／＼ピュー」と口笛がなつた。丁度漁師が橋を渡りながら我々をひやかし半分に呼んでいゝるのではないか。若いカッブルとでも思つたのであろう。何とも言えない満足感にしたつた。最後に行きつけの寿し屋に寄つた。「いらっしやい!!」八巻をしめた主人が威勢の良い声。「お揃いでなんだね」銅婚式でね「注文の品をにぎりながら、ぼつぼつと」「それはいいね。羨しいですよ。十五年か。俺達ね。五年毎に生き別れでき、入隊だ。召集だ。二回日の召集の時など、うちのおっかあは病気でね。看病も出来ずそのままそれきり死に別れでき……」私達は今迄忘れていた何にかでも大切なものにぶつかった様な一番良い贈り物を丁戴した様な気がして、その気持を大事にして帰路についた

○月○日